

2023年9月14日



# プレスリリース



## 「ふくぎん SDGs 宣言書策定支援サービス」による 「SDGs 宣言書」策定支援 ～ 三和部品工業株式会社様 ～

株式会社福島銀行（取締役社長 <sup>かとう たかひろ</sup> 加藤 容啓）は、お客様の SDGs（Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標）への取組みを支援するため、「ふくぎん SDGs 宣言書策定支援サービス」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、三和部品工業株式会社様が SDGs 宣言書を策定されましたので、お知らせいたします。

今後とも当行は、お客様の SDGs に係る取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 会社概要

会社名	三和部品工業株式会社
代表者	代表取締役 半澤 幹雄
本社所在地	福島県西白河郡西郷村大字小田倉字上上野原 222
主業種	金属部品製造加工業
企業の特徴	当社は、永年の技術をもとにガス機器部品から、自動車部品、事務機器部品、そして住宅機器まで幅広い分野への製品を提供し続けております。つねに製造工程改善や品質改善活動を行い、『高品質』『低コスト』『短納期』を追求し、お客様のニーズに応え、金型製作・ワイヤー加工・プレス加工・メッキ・板金・組立までの幅広い生産体制で更に高品質な製品を迅速にお届けすることを実現しました。 また、先端の技術開発力を活かし、各種機能部品の開発設計ニーズにもスピーディに対応し、多くのお客様から高い信頼を受けています。

以上



福島銀行は持続可能な開発目標（SDGs）  
を支援しています

本件に関するお問合せ先  
営業支援部法人支援課 024-525-2941

報道機関のお問い合わせ先  
総合企画部 経営企画課 広報室 金成 TEL 024-525-2973

# SDGs宣言

## 三和部品工業 株式会社

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

経営方針 総てはお客様のために 確かな裏付けで信頼される製品作り

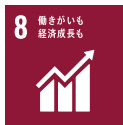
目指す姿 「必要なものを 必要な場所へ 必要な数だけ」  
幅広い分野への製品提供を行い、つねに製造工程改善や品質改善活動を行い、「高品質」「低コスト」「短納期」を追求する。  
一貫した生産体制で、先端技術開発力を活かし、各種機能部品の開発設計ニーズにも、迅速に対応し多くのお客様から高い信頼を受けていきます。

### 格差の是正

正規・非正規等による様々な格差の是正に向けて、社員との活発なコミュニケーションを通して、平等な雇用に努めます。

#### 具体的な取り組み

- ・ 教育とスキル向上の支援: 社内でのトレーニングや学習プログラムを通じて、従業員がスキルを向上させる機会を提供し、キャリアの成長と格差の縮小が図っていきます。
- ・ ワークライフバランスのサポート: 従業員が仕事とプライベートのバランスを取りやすいような柔軟な労働環境を提供し、育児や介護をする従業員に対して、適切な休暇制度やサポートを提供していきます。



### エネルギーへのアクセス向上

CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。

#### 具体的な取り組み

- ・ 太陽光発電設備を導入: 化石燃料に依存せずエネルギーへのアクセスを改善していきます。
- ・ エネルギー効率の向上: 製造プロセスや建物のエネルギー効率を改善する取り組みを行い、無駄なエネルギー消費を減少させるよう努めます。



### シニア人材の活用

地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

#### 具体的な取り組み

- ・ 退職後の再雇用: 退職後も一定の期間にわたって一部の業務を続ける機会を提供し、経験や専門知識を活かす場を提供して参ります。
- ・ フレキシブルな労働条件: シニア人材に対して、パートタイムや短時間勤務などのフレキシブルな労働条件を提供し、ワークライフバランスをサポートしていきます。



### ESG/SDGsの理解

外部研修の受講や社内での勉強会等で、CSR/ESG/SDGs等の知識を習得する機会を積極的に作ります。

#### 具体的な取り組み

- ・ 目標の理解と適用: SDGsを企業内で理解し、各目標とその意義を従業員や関係者に広く共有する。各目標が企業の業務やビジョンとどのように関連しているかを評価し、適用方法を検討して参ります。
- ・ 持続可能な戦略の策定: SDGsに基づいた持続可能なビジネス戦略を策定し、事業の成長と社会的責任の両立を図って参ります。SDGsに貢献する領域や重点目標を特定し、それに基づいて行動計画を作成致します。

